

## 令和5年度 清須市地域学校協働本部 事業報告

## 「コミュニティ・スクール(学校運営協議会)と 地域学校協働活動の一体的推進にむけて」

### 1 はじめに

今年度は、全小中学校で、学校運営協議会が立ち上がり、地域学校協働本部も2年目となり、いよいよコミュニティ・スクールの形が整いました。

今年4月に施行された「全ての子どもについて、その年齢及び発達に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮されること。(子ども基本法第3条(基本理念))」や、「探究的な学習や体験活動などを通じ、子ども同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要である。(令和3年答申教育課程部会における審議のまとめ)」をふまえ、今後の目指すべき、学校運営協議会や地域学校協働活動の方向性を鑑み、今年度の報告とさせていただきます。

### 2 コーディネート機能

今年度は、統括コーディネーター1名と地域コーディネーター12名、サブコーディネーター11名、計24名が「地域学校協働活動推進員」として委嘱されました。

各学校にて立ち上がった「学校運営協議会」には、1名以上の地域学校協働活動推進員が、学校運営協議会の委員として、一体化推進に向けての推進役を担う体制を作ることができました。

#### (1) コーディネーター会議の実施(6月5日)

年度初めに、地域コーディネーターと意思の疎通をはかり、市全体としての方針を決めました。今年度は、3月にもコーディネーター会議を開催する予定です。

#### (2) 「地域とともにある学校づくり 愛知フォーラム・研修会2023」(8月23日) 8名参加

今年度のタイトル「集まれ!地域のチカラ 輝け!学校のミライ~コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進~」は、本市にとっても、是非とも学んでおきたい内容だったため、Web参加いたしました。

#### (3) 「令和5年度地域コーディネーター等研修会」

第1回7月7日(金) CS(コミュニティ・スクール)・地域学校協働活動を知ろう	9名参加	【講義】「CS・地域学校協働活動の基礎・基本と立ち上げまでのプロセス」 講師： 京都光華女子大学(CSマイスター) 准教授 西 孝一郎 氏
	5名参加	【活動報告】「わがまちのCS・地域学校協働活動①」 講師： 飯田市公民館 副館長 上 沼 昭 彦 氏 公民館主事 【活動報告】「わがまちのCS・地域学校協働活動②」 講師： 豊田市教育委員会学校教育課 学校教育指導専門員 若月 めぐみ 氏
第2回7月18日(火) 推進員の果たす役割と展望 「地域と学校でつくりあげるCS・地域学校協働活動に」	5名参加	【講義・演習】 「さあ、地域コーディネーター(推進員)をやってみよう！」 講師： 長野県大町市立美麻小中学校 地域学校協働コーディネーター CSマイスター 前川 浩一 氏
	1名参加	【講義・演習】 ~コーディネーターとして必要なさまざまな知識とスキル~ 奈良市立富雄中学校運営協議会 副会長 富雄中学校区地域教育協議会 総合コーディネーター 新谷 明美 氏
第3回7月25日(火) 学校を核とした地域づくり、まちづくり	6名参加	【講義】「CS・地域学校協働活動から地域づくり・まちづくりへの展開」 講師： 野洲市社会教育委員会委員長・元CSマイスター 高木 和久 氏
	3名参加	【講義】「若者の力をまちづくりに!~学校と地域を繋ぎ未来を創る~」 講師： NPO法人縁塾 理事 田口 裕斗 氏
第4回8月9日(水) これからのCS・地域学校協働活動の在り方	8名参加	【講義】「CS・地域学校協働活動における課題と展望」 講師： 岐阜大学 地域協学センター長・教授 益川 浩一 氏
	3名参加	【講義】「子供を中心にすえた学校づくり・地域づくり」 講師： 高松大学 非常勤講師 野村 一夫 氏

第5回8月30日(水) 地域全体で子供たちの成長を支える仕組み①	11名 参加	【講義】「子どもを取り巻く現状と放課後を支える人材と育成」 講師： 静岡産業大学 教授 松永 由弥子 氏
第6回9月6日(水) 地域全体で子供たちの成長を支える仕組み②	1名 参加	【行政説明】 「地域学校協働活動の中の放課後子ども教室」 愛知県教育委員会あいちの学び推進課 【講義・実地見学】 「子どもたちの豊かな学びを大切にした放課後子ども教室」 講師： 東海市教育委員会社会教育課

愛知県教委委員会が主催する研修会を、受講することができました。

#### (4) 視察研修の受け入れ(10/18)

4年ぶりに、他県よりの視察研修を受け入れ、本市における地域学校協働本部事業を、客観的に見つめなおすことができる良い機会となりました。

視察研修に来られた静岡県長泉町では、「地域学校協働本部だより」を発行されたり、スタッフ研修会がおこなわれていたり、その活動はすばらしく、大変勉強になりました。「地域学校協働本部実行委員会事務局」が、しっかりと機能していることが、よくわかりました。また、子どもの居場所づくりにおいても、「パルながいずみ」というしっかりとした拠点があることも、大変参考になりました。



今日は、静岡県長泉町から本校に視察の方々がおみえになりました。学校支援ボランティアのスマイルさんの活動日でしたので、スマイルさんの活動の様子を見ていただきました。また、地域学校協働本部が推進している防災教育活動についても大型紙芝居や防災カルタなどを実際に見てもらうことができました。視察の方々とお話をする中で、本校が地域の方々に支えられて、とても恵まれていることに改めて気付いたり、長泉町のみなさんの活動から新しい発見があったりと、とても有意義な一日を過ごすことができました。長泉町のみなさん、ありがとうございました。(西枇杷島小HPより 10/18)

#### (5) 「読み聞かせ講座」の企画・開催

各学校のコーディネーター及び学校支援ボランティアの育成のために、地域学校協働本部主催の「読み聞かせ講座」を開催いたします。

令和6年2月20日(火)にしびさわやかプラザにて、開催予定。広報清須2月号にて参加者募集。

講師：近藤洋子氏(前愛知県子ども読書活動推進協議会委員・紙芝居文化の会運営委員・元名古屋市立図書館司書・東海子どもの本ネットワークの世話人として、会の運営に携わるとともに、ご自身も読書ボランティアとして活動し、後継者の育成にも力を注いでおられる)を、お迎えし、初心者向け、読み聞かせ講座をおこない、学校支援ボランティアの育成と、コーディネーターのスキルアップを図ります。

### 3 多様で、継続的な活動の推進

#### (1) 「にしびわくわくプラザ」の開催

地域との結びつきを重視し、「地域に住む多世代の人々が自由に参加でき、主体的に関わることにより、自分を生かしながら過ごせる場所。そこでのふれあいが、地域で助け合うきっかけにつながる場所」が必要であると考えています。多世代が自由に往来し日常的に顔をあわせるなかで、それぞれが社会的役割を見出すあるいは確認できる場所であり、地域コミュニティの活性化につながる「ふれあいの居場所づくり」を目指しています。

7月30日(日)『流しそうめんと五平餅』開催 111名参加(親子25組を含む)  
西枇杷島会館のエアコン故障のため、急遽レストランミノル様をお借りしての「防災講座」をおこないました。

令和6年1月28日(日)

『お餅つきと書き初め』開催予定



## (2) 「テーマ型協働テラス」への参加

清須市市役所企画部企画政策課市民協働係主催の「テーマ型協働テラス」(8/22 開催)へ、中学生とともに、各地区の地域学校協働活動推進員も参加させていただき、中学生の意見を直接聞く機会となりました。今後の学校運営協議会へのアプローチや、地域学校協働活動の在り方について熟考する際の、大変参考になる体験となりました。中学生の柔軟な意見が、まちづくりに反映されることが、とても楽しみです。



清洲市民センターで行われた「清須市テーマ型協働テラス」に、本校3年生徒3名が参加しました。この「協働テラス」は、清須市をより良くするために、どのような活動ができるか、町づくりに何が必要か、などについて意見交換を行い、清須市への愛着、町づくりへの興味を高め、今後の地域活動に繋げていくことを目的としています。本校の生徒たちは地域の方々と多くの意見を出し合い、「清須市を有名にする」ためにこれからしていきたいことについて発表しました。(春日中 HP より 8/22)



## (3) プログラミング教育への支援

平成 27 年度より、愛知県委託事業「シニア地域デビューモデル事業」において、取り組んだビジュアルプログラミング言語「ビスケット」を用いたプログラミング学習を継続的に推進しています。今年度も、昨年度に引き続き土曜子ども教室(サタデーキッズ)にて、令和 6 年 1 月 20 日(土)に開催予定です。

## (4) にしび夢のかけ橋実行委員会による「クロガネモチの木応援プロジェクト」

西枇杷島小学校のシンボルツリーであり、本市の天然記念物であるクロガネモチが、衰えはじめたことから、樹木の回復をめざし、持続的に活動し、木を守っていく活動の中で、6 年生の卒業記念制作の 1 つとして、クロガネモチの葉や枝から染色液を作り、「クロガネモチ染め」に挑戦いたします。(令和 6 年 2 月 1 日制作予定)



このプロジェクトを通じて、今まで小学校と疎遠になっていた地域の方々が、学校に興味を持ってくださることにより、地域と学校が緩やかにつながる環境が整いつつあります。

## (5) 「おはなしばびふべぽ」おはなし会の開催

読み聞かせボランティア「おはなしばびふべぽ」は、清須市学校支援地域本部が、養成講座を開催し養成したメンバーで、構成されています。メンバー構成年齢が、40 才代~80 才代までと、幅広く、小学校での読み聞かせだけにとどまらず、幅広いボランティア活動を続けています。

## 4 学校における学校支援ボランティアの継続的な活動

### (1) 読書活動推進の支援

今年度も、図書館連携「学校配本」については、「読書支援」「授業用貸出支援」を、おこないました。各学校の地域コーディネーターを中心に、配本・返却のチェックをおこない、学校と図書館の負担軽減の一役を担っています。また、清洲中学校、新川中学校では、貸出支援も、おこないました。



学校支援ボランティアの方に配本の確認をしていただきました。清須市図書館よりお借りしていた高学年向けの本を学校支援ボランティアの方に確認していただきました。一冊一冊丁寧に確認をしていただきましたおかげで、清須市図書館に確実にお返しすることができます。学校支援ボランティアの方々のお支えにより、子どもたちは読書により一層親しむことができています。心より感謝申し上げます。(星の宮小 HP より 10/18)

- ・**清洲中学校** 図書ボランティアによる「きよ丸文庫・貸出」(5/15・5/18・5/22・5/29・6/1・6/5・6/8・6/12・6/15・6/26・6/29・7/3・7/10・7/13・9/7・10/30・11/2・11/27・11/30・12/7・12/11・12/14・12/18・12/21・2024.1/11・1/15・1/18・1/22・1/25・2/15・2/19・2/22・2/26・3/4・3/7・3/11・3/14・3/18・3/21)



- ・**新川中学校** 移動学校配本活動日(7/5・7/7・7/14・7/19・9/6・9/20・12/7・12/8・12/13・12/15・12/20・2024.1/10・1/12・1/17・1/19・1/24・2/14・2/16・2/21・2/28・3/8)



今学期より、図書ボランティアの方が週に2回ほど移動図書館をしてくださっています。普段はなかなか図書室に足を運ぶことがない生徒も、本に触れることができる貴重な機会となっています。今後も、よろしくお願いいたします。(新川中 HP より 7/20)

◎ 全ての小中学校において、図書ボランティアが、学校図書の整備に取り組みました。

- ・**西枇杷島中学校** 図書修繕 (5/23・6/20・10/20・11/22・12/8・2024.1/24・2/9・3/15)
- ・**清洲中学校** 「きよ丸文庫・図書室整理」(9/11・9/14・9/25・10/5・10/16)
- ・**新川中学校** 掲示物作成、修繕、新書カバー貼り等(5/31・6/22・7/5・9/27・12/21)
- ・**春日中学校** 新書カバー貼り (5/17)
- ・**西枇杷島小学校** 「Smile(スマイル)」定例会、図書修繕等(5/17・6/21・9/13・10/18・11/15・12/6・2024.1/19・2/16・3/13)  
P T Aふれあい部との合同活動(図書修繕)(7/5)



学校支援ボランティア・スマイルさんの活動日でした。今回は、P T Aのふれあい部と協働して活動をしました。先月に引き続き、本を見やすくする箱の作成作業に加えて、学校がリクエストをした、低学年図書室の出入り口の飾りを作っていただきました。学校支援ボランティアの方とP T Aのふれあい部の委員さん、合わせて20名の方が活動に参加してくださいました。どうもありがとうございました。(西枇杷島小 HP より 7/6)

- ・**古城小学校** 「HAPPY×2(はっぴいはっぴい)」打ち合わせ(5/26)  
P T A図書修繕講座開催(12/1)



P T Aスマイルクラブの活動で、本の修繕を行っていただきました。ご参加いただいた保護者の方々がとても上手に本のカバー掛けをしてくださいました。本専用のビニールシートを使ってカバー掛けをすることで、とても長持ちします。ありがとうございました。(古城小 HP より 12/1)

- ・**清洲小学校** 図書修繕 (7/6・9/6・10/4・11/1・12/6・2024.1/17・2/7・3/6)



6月14日(水) 図書ボランティアとP T A図書委員会が合同で、図書整備活動を行いました。子どもたちが気持ちよく図書室を利用できるよう、本の修繕などご協力いただいています。(清洲小 HP より 6/15)



7月6日(木) 学校支援ボランティアによる図書修繕作業が行われました。ご協力いただいた皆様。ありがとうございました。(清洲小 HP より 7/6)

- ・清洲東小学校 あじさい週間（読書週間）時に、図書委員としおり作成(5/18)  
図書新刊カバーかけ(6/1・7/10・9/22・12/20・3学期も予定)



読書週間に向けて 5月18日  
6月に実施予定のあじさい読書週間に向けて、図書委員会では、掲示物やしおり、ポスターなどを作っていました。学校支援ボランティアのみなさんにも手伝っていただいたおかげで作業がはかどりました。ありがとうございました。  
(清洲東小 HP より 5/18)

- ・新川小学校 図書修繕、しおり作り(5/17・7/19・7/28・9/13・10/18・11/8～11/10・11/15・11/22・12/20・2024.1/17・2/21)



「みのりの読書週間」が終わりました。期間中に2冊以上の本を読み終わった児童は、葉づくりをすることができます。最終日には図書ボランティアの方が、子どもたちの作った葉を丁寧にラミネートして完成させてくださいました。もうすぐみんなの手元に届きます。お楽しみに！(新川小 HP より 11/27)

- ・星の宮小学校 「星のしずく」図書整備(4/11・5/10・6/6・7/12・9/5・10/10・11/7・12/5・2024.1/16・2/6・3/13)



図書ボランティアの「星のしずく」の皆さんが本にラベルや保護シールを貼ったり、本の分類や整頓をしたりしてくださいました。児童の皆さんが読書に親しめるよう心を込めて活動してくださっています。お忙しい中、活動いただきましてありがとうございました。  
(星の宮小 HP より 5/10)

- ・桃栄小学校 図書整備及び配本点検(5/9・5/16・6/6・6/13・6/20・7/20・7/23・9/5・9/12・9/26・10/3・10/17・10/31・11/7・11/14・12/5・12/12・2024.1/9・1/16・3月も予定あり)
- ・春日小学校 図書館飾付け等(5/17・6/14・7/12・8/2・10/11・11/8・2024.1/17・2/7)



図書ボランティアの方々が新しい本のカバー貼りや図書室の飾りつけをしてくださいました。お忙しいなか定期的に来校していただき、子どもたちのために活動してくださり、ありがとうございます。(春日小 HP より 11/11)

学校支援ボランティアの方々からは、本の扱い方についてもお話をいただきました。いくつかご紹介させていただきます。

- 1 本が破れてしまったときは、セロテープで直すことはしません。(茶色いテープ跡がついてしまうためです) 担任の先生に伝えてください。
- 2 本のページを開いたまま置かないようにします。(本のページが外れやすくなってしまいます)
- 3 本についているひも状のしおりは、中に入れるようにします。(外に出すと、ひもが取れやすくなってしまいます)

みんなで大切に本を読んでいきましょうね。(古城小 HP より 12/1)

- ◎ 小学校では、ボランティアによる読み聞かせも、再開されました。
- ・4年ぶりの読み聞かせ再開となる西枇杷島小学校では、新しい読み聞かせボランティアのために、「読み聞かせ講座」をおこないました。

読み聞かせ講座を行い、読み聞かせを行う上での技を学び合いました。  
(西枇杷島小 HP より 11/15)



- ・西枇杷島小学校 低学年図書室での読み聞かせ(11/27・11/28・11/30・12/1・2024.1/19・2/16・3/13)

- ・清洲東小学校



朝学習の時間に、読み聞かせボランティア「びっくりばこ」さんによる今年度最初の読み聞かせがありました。今日は、1・5年生に絵本の読み聞かせを行っていただき、楽しい時間を過ごすことができました。1年生は、小学校に入学して初めての読み聞かせで、びっくりばこの方々の素敵な朗読により、絵本の世界に引き込まれ、クラス全員が集中してお話を聞くことができました。(清洲東小HPより 5/22)

- ・新川小学校

ボランティアによる読み聞かせ(6/6～6/9・6/13・6/14・11/8～11/10・11/8～11/10・11/15・11/17・11/21・11/22)

「みのりの読書週間」が終わりました。読書週間には、ボランティアの方に1～3年生の朝の読み聞かせを行っていただきました。(新川小HPより 11/27)



- ・桃栄小学校 ボランティアによる読み聞かせ (6/8～6/10・2024.2/7・2/9)



P T Aボランティアさんによる「読み聞かせ」が始まりました。今回は、1～4年生とひまわり学級で3日間行われます。子どもたちもとても楽しみにしていました。ボランティアの皆さん、今年度もよろしくお願ひします。(桃栄小HPより 6/28)

◎ 図書館連携「読書支援」定期便について

- ・コロナ禍で開始した事業ですが、学級文庫的に使用される学校が多いことから、クラス数に応じた箱数を準備した方が良いのか来年度に向けて、検討を開始します。  
清洲小では、9箱のところ、1学期に10箱に変更。特別支援学級用に1箱増やしました。(3学期は11箱配送予定)。西枇杷島小は、通常6箱のところ、2学期のみ7箱配送。桃栄小は、通常3箱のところ、3学期のみ4箱配送予定です。
- ・新川中において、清洲中の「きよ丸文庫」同様、学校支援ボランティアが、定期便を届ける体制を整えました。
- ・今年度から開始したふれあい教室への配本を、2学期以降25冊×4セット(100冊)へと増やしました。来年度は、常設のふれあい教室が増えることから、それぞれの教室への配送を予定しています。
- ・中学校においては、春日中、新川中、清洲中で、それぞれ1回ずつキャンセルがありました。中学校には、年間5回の学校配本をおこなっておりますが、小学校同様、学期に1回として方が良いのかどうか検討していきます。
- ・地域学校協働本部が持っているリサイクル本についても、西枇杷島中学校・新川小学校・古城小学校へ寄贈し、学級文庫や、学校図書室の充実のための支援を行いました。

◎ 「授業用貸出」について

No.	学校名	学年	テーマ	冊数	貸出日	返却日
1	西枇杷島小	6	修学旅行(総合)	30冊	4/26	6/13
2	古城小	6	修学旅行(総合)	30冊	8/30	9/27
3	清洲東小	6	修学旅行(総合)	30冊	8/30	9/27
4	新川小	6	修学旅行(総合)	30冊	8/30	9/27
5	星の宮小	6	修学旅行(総合)	30冊	8/30	9/27
6	桃栄小	6	修学旅行(総合)	30冊	10/5	11/2
7	清洲小	6	修学旅行(総合)	60冊	10/5	11/2



8	春日小	6	修学旅行（総合）	30冊	10/5	11/2
9	新川小	3	身近な虫などの生き物について	50冊	5/26	6/28
10	新川小	5	歯や口について	30冊	6/26	7/20
11	清洲中	1	大型絵本（家庭科）	47冊	8/30	10/31
12	清洲小	6	清須市の歴史に関する本（総合）	50冊	9/8	11/2
13	清洲小	5	福祉について（総合）	50冊	9/8	11/29
14	清洲小	4	環境問題について（総合）	70冊	9/8	11/2
15	清洲小	2	おもちゃ作りに関する本 秋冬の野菜に関する本（生活）	50冊	9/8	11/29
16	清洲小	1	秋遊び・虫の飼い方に関する本	50冊	9/8	11/29
17	清洲小	1	クリスマスに関する本	50冊	9/8	11/29
18	清洲小	1	昔の遊び・冬の遊びに関する本	50冊	9/8	11/29
19	清洲小	3	身近な生きものに関する本（総合）	90冊	9/15	10/25
20	清洲小	3	昔のくらしに関する本（社会）	50冊	11/29	1/10
21	新川小	1～3	歯や口について知り、 自分の健康について知ろう	30冊	11/2	11/29
22	清洲東小	1	うみのかくれんぼ（国語）	30冊	9/23	10/25
23	清洲東小	4	日本の伝統工芸（社会・総合）	40冊	10/31	11/29
24	清洲小	5	アンパンマン〈やなせたかし〉 （国語・総合）	34冊	11/10	12/22
25	清洲小	5	近現代の偉人の伝記（総合学習）	40冊	11/10	1/30
26	西枇杷島小	3	すがたを変える食べ物（国語）	50冊	11/8	12/22
27	新川小		人権週間（学校行事）	15冊	11/17	12/22
28	新川小	3	すがたを変える食べ物（国語）	50冊	11/17	12/22
29	清洲東小	1	日本や世界の昔話について（国語）	50冊	11/17	12/22
30	清洲小	6	詩集・詩に関する本	50冊	1/5	2/7
31	清洲東小	4	自分だけの詩集を作ろう	40冊	1/11	2/15

- ・昨年度 19 件に留まっていた授業用配本が、今年度は、30 件を超える予定です。同じ単元で、複数校がリクエストされるケースや、清洲小のようにクラス数が多い学校用に、同じセットを 2 セット以上準備していただくように、清須市立図書館と交渉中です。

## （2）防災教育推進支援(企画・運営を地域学校協働本部が担当)

- ・大型紙芝居「忘れない東海豪雨」の実演  
桃栄小学校(9/7)、古城小学校(9/12)、西枇杷島小学校(9/29)において、実演しました。
- ・古城小学校では、6年生のボランティアが、読みを担当しました。(7/18・9/8・9/11・9/12)
- ・西枇杷島小学校では、6年生のボランティアが、読みを担当しました(9/25・9/27・9/28・/29)

桃栄小学校での様子は、NHK『まるっと』で、放送されました。「東海地方でおよそ7万棟が浸水し、10人が亡くなった東海豪雨から、ことしで23年。中でも被害が大きかったのは、新川の堤防が決壊した旧西枇杷島町、現在の愛知県清須市です。当時、母親のおなかの中にいた大学生が、生まれる前の豪雨の記憶を伝えようと活動しています。」「9月、清須市の小学校で行われた東海豪雨の被害を伝える紙芝居の上演。語りかけるのは、辻透弥さん、22歳です。」西枇杷島中2年生の時、この紙芝居の制作に携わり、被災者から体験を詳しく聞きました。

辻 透弥さん

「自分が生まれ育ったころは、水害のあとはまったくなかったので、このようなことがあって、とても驚きました」「この東海豪雨の紙芝居というものを通して、災害というものをいろいろ知って行って、そこから防災などが自分の身を守るための行動に役立ててくれたらいいなど。地域のため、子どもたちのため、そして町の将来のために、これからも頑張っていこうと思います」  
NHK名古屋放送局より(9/22)



東海豪雨についての紙芝居をしていただきました。  
 手作りの紙芝居とパワーポイントの資料、ピアノの演奏で東海豪雨について知ることができました。  
 これだけ大きな災害で、大変な経験をした人たちがいること、みんなでそれを乗り越えてきたことなど、たくさんのことを学ぶことができました。  
 紙芝居に関わってくださったみなさん、本当にありがとうございました。(桃栄小 HP より 9/7)

学校支援ボランティアの方々と三代目古城っ子ボランティア（6年生）による「東海豪雨紙芝居」が行われました。

5、6年生が体育館で紙芝居を聞きました。紙芝居を聞き、子どもたちは、災害の備えを見直すことの必要性を感じたり、語り継いでいくことの大切さに気付いたりすることができました。  
 (古城小 HP より 9/12)



23年前の9月、西枇杷島地区を東海豪雨が襲いました。本校では、毎年この時期に、東海豪雨を語り継ぐことをねらいとして、東海豪雨紙芝居を行っています。この町に起こった出来事を決して忘れず、東海豪雨で得た教訓を未来につなげていきたいと思えます。  
 学校支援ボランティアのみなさんには、会場準備や練習で大変お世話になりました。ありがとうございました。  
 (西枇杷島小 HP より 9/29)

・大型紙芝居「忘れない東海豪雨」の展示  
 西枇杷島中文化祭において、展示しました。(10/26・10/31・11/7)

(3) 中学生「ふれあい体験学習」支援  
 (事前学習の企画・運営、訪問先との調整を地域学校協働本部が担当)

- ・西枇杷島中学校1年「ふれあい体験学習」  
 10/2・10/11…事前学習 10/16・10/20・10/23・10/25…実習  
 引率補助を学校支援ボランティアがおこないました。  
 学校教育課のご協力の下、「西枇杷島第一幼稚園」に実習にいくことができました。



1年D組の生徒が、幼児ふれあい体験学習のため、西枇杷島第一幼稚園に伺いました。この実習終了後、園児たちとの時間を振り返り「かわいかった」「また行きたい」という声がたくさん聞こえてきました。なにより、幼児とふれあう機会がなかなかない生徒たちにとって、大変貴重な学びの機会となりました。受け入れてくださった、幼稚園の先生方、ボランティアのみなさま、ありがとうございました。(西枇杷島中 HP より 10/25)

- ・清洲中学校1年 「ふれあい体験学習」  
 10/4・10/5・10/6・10/16…事前学習 10/18・10/19・10/24・10/30…実習  
 引率補助を学校支援ボランティアがおこないました。  
 子育て支援課のご協力の下「花水木保育園」「本町保育園」「朝日保育園」「ゆうあいこども園」に、実習にいくことができました。





家庭科の保育分野での学びとして、1年生では保育園実習を行いました。緊張しながらも、作成したネームバンドを使って自己紹介をしたり、大型絵本の読み聞かせを行ったり、園児たちと少しでも早く打ち解けられるように、園児とともに手遊びを行ったりしました。貴重な時間の中で、実践することによって、幼児とのかかわり方について深く学ぶことができました。また、短い時間の中で、裁縫実習を行うことになってしまいましたが、生徒の皆さんは、最後までよりよい作品に仕上げようと、最後まで一生懸命製作に励みました。「喜んでくれるかな?」「このキャラクター知ってるかな?」と、園児のことを思って作品を製作する皆さんの姿をみて、改めて手作りのよさを感じさせられました。最後に、裁縫実習から保育実習に協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。(清洲中 HP より 10/30)

#### (4) その他の授業補助支援

##### 西枇杷島小学校

- ・2年生 町たんけん付き添い支援(11/21・11/22)
- ・5年生 家庭科ミシン補助支援(2024.1/24・1/30・1/31・2/6・2/13)



##### 【2年生】町たんけん 11月22日(水)

本日、生活科の一環として自分たちが住んでいる町をたんけんしました。普段登下校したり、なにげなく通っていたりする道ですが、標識や点字ブロックなど今まで気づいていなかった町の工夫をたくさん発見できたようです。

2日間にわたり、ボランティアの方や担任以外の先生方に見守っていただき、無事に町たんけんを終えることができました。ありがとうございました。

(西枇杷島小 HP より 11/22)

##### 清洲小学校

- ・2、3年生 プール(アルコ清洲)引率&見守り支援  
(5/9・5/10・5/11・5/12・5/16・5/17・5/18・5/19・5/23・5/24・5/26・6/1・6/8)
- ・2年生 まちたんけん見守り支援(6/8)



生活科の授業で、3つのコースに分かれて学区を探検しました。お店や施設を見学し、初めて知ったことや質問したことを一生懸命記録しました。見学や引率にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

(清洲小 HP より 6/8)

##### 清洲東小学校

- ・2、3年生 社会科 町たんけん 見守り支援(5/16・5/22・9/12・11/7)
- ・6年生 家庭科調理実習補助支援(6/13・12/20)
- ・5、6年生 家庭科ミシン補助支援(11/7・11/10・11/14・11/17・2024.1/22・2/2・2/9・2/16・2/19・2/26・3/1・3/4・3/8・3/11)



##### 町探検に行きました!(2年生) 5月22日

今日は学校の南側の地域を探検しに行きました。子どもたちは、日吉神社にある猿が描かれた大きな絵馬や子産石などを見学しました。学校支援ボランティアの方々にも付き添っていただき、安全に楽しく学習することができました。

(清洲東小 HP より 5/22)

##### 授業の様子(6年生) 11月7日

家庭科では、ナップサックを製作しています。ミシンの使い方を思い出しながら、しるしに合わせて慎重に縫っていました。学校支援ボランティアのみなさんにも手伝っていただき、安全に作業が進みました。ありがとうございました。

(清洲東小 HP より 11/7)



##### 星の宮小学校

- ・3年生 校区探検 見守り(5/22・5/24)、2年生 校区探検 見守り(10/12・10/17)
- ・6年生 校外学習 見守り(6/15)、3年生 校外学習 見守り(12/5)
- ・水泳授業 見守り(6/19~7/14)



3年生は、学校支援ボランティアの方々に付き添っていただきながら、校区探検に出発しました。1回目の探検に引き続き、学校支援ボランティアの方々には、探検活動の補助や交差点等での安全指導を行っていただいております。本日も大変暑い日となりましたので、子どもたちの様子を見ながら熱中症に気を付けて行っています。  
(星の宮小 HP より 5/24)

### 桃栄小学校

- ・5、6年生家庭科調理実習補助支援 (5/19・5/31・6/1・11/29)



6年生家庭科の時間に「野菜いため」を作りました。野菜の切り方や炒め方など、グループの友達と協力しておいしく作ることができました。ボランティアに来てくださった皆さんありがとうございました。  
(桃栄小 HP より 6/1)

### 春日小学校



本年度から、プールの見守りボランティアさんに来ていただいています。子どもたちが安心安全にプールの授業に取り組めるように見守っていただいています。いつもありがとうございます。  
(春日小 HP より 7/6)

### (5) その他の支援

- ・PTA総会・懇談会時(4/24)の1年生の預かり事業  
西枇杷島小学校、清洲小学校、清洲東小学校にて実施。
- ・野外学習支援(小学5年生対象)…主として、キャンプファイヤーの準備・後片付け等。  
ボーイスカウト清須第1団の補助支援と、カレー作り補助等  
清洲小(5/18)・清洲東小(5/25)・桃栄小(5/27)・新川小・古城小(5/29)星の宮小(6/16)  
西枇杷島小(雨天中止)
- ・清洲中学校 吹奏楽部スプリングコンサート楽器搬入補助支援 予定(2024.3/9・3/16)
- ・新川中学校 あいさつ運動(5/9・5/10・6/6・6/7・7/4・7/5・9/5・9/6・7/19・9/7・10/3・10/4・10/5・11/7・11/8・12/5・12/6・2024.1/10・1/11・2/6・2/7)



本日、PTAあいさつ運動を実施しました。小雨が降る時間帯もありましたが、多くの方に参加していただき、元気な挨拶が響いていました。  
(新川中 HP より 9/5)

- ・春日中学校 中学生ボランティア 避難所体験支援(2024.3/16)
- ・西枇杷島小学校 5月人形かざりつけ(4/14・5/8)



地域のボランティアの皆さんに、5月人形を飾っていただきました。4年ぶりのことなので、月曜日に登校する西枇っ子たちは、とても驚くことでしょう。地域の皆様、ありがとうございました。  
(西枇杷島小 HP より 4/14)

- ・清洲小学校 身体測定補助(4/11・4/12・4/14・4/18・4/26・4/28)  
内科検診補助(4/18・5/12・5/19) 耳鼻科検診補助(6/1)  
運動会 来賓受付及び駐輪場誘導整備支援(10/17・10/18・10/20)  
就学時健診補助(10/26) 入学説明会受付補助(2024.2/6 予定)  
4年生 保健思春期セミナー(3学期に予定)

- ・清洲東小学校 鉢植え水やり…1～3年生の鉢植えに休校日に水やり(5/27～7/2)
- ・新川小学校 1年生給食のお手伝い(4/19～4/21)
- ・星の宮小学校 清掃活動支援(2024. 3/13)
- ・春日小学校 環境整備(草刈り、掃除)支援(5/24・6/6・6/15・2024. 3/13)



地域のボランティアの方々に除草作業をしていただいたおかげで、プールの北側がとてもきれいになりました。これから水泳学習がはじまります。きれいな環境で、子どもたちは気持ちよく泳ぐことができます。ありがとうございました。(春日小HPより6/15)

## 5 おわりに

地域とともにある学校づくり愛知フォーラム・研修会(8/23開催)において「学校運営協議会と地域学校協働活動が、両輪となって一体的推進が進んでこそ、初めて、コミュニティ・スクールと呼ばれる。コミュニティ・スクールには、メリットはあってもデメリットはない」(全国コミュニティ・スクール連絡協議会会長 貝ノ瀬 滋氏)、「コミュニティ・スクールを導入、推進する第一歩は、それぞれの学校にとって機能する仕組みを築き、子ども達の思いを発出し、子ども達の思いを受け止めることから始まる」(明星大学教育学部 朝倉 美由紀氏)というお話がありました。

学校運営協議会や、地域学校協働活動の中に、児童生徒が参加し、その意見や希望が、反映されているかどうかの視点も必要だと考えています。

今年度は、本市企画部企画政策課市民協働係主催の「テーマ型協働テラス」に、中学生の限りない可能性を見出すことができました。中学生の意見を中心に、新たな事業が展開していくと聞いています。地域学校協働本部も、地域の方々と中学生が円滑にコミュニケーションがとれるように、コーディネートしていく予定です。また、愛知県主催のコーディネーター等研修会においても、先行事例により、小学生からの参加が重要だということが、実証されています。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための有効な仕組みです。コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくとともに、学校運営協議会委員と児童生徒とが、直接交流できる機会を持ち、子ども達が、自らの学校の課題に取り組み、実施していくことが、子ども達が、自ら学び、自ら考える力[生きる力]という生涯学習の基礎的な資質の育成につながっていきます。

また、学校運営協議会は、学校毎ですが、各中学校区での「清須会議ジュニア版」等へと、広げることで、まずは、「中学校校区への愛着と誇りをもち、よりよい地域づくりをめざして歩み続ける子ども」を育むことが可能ではないかと、考えます。

本市における地域学校協働本部は、その前身となる学校支援地域本部の頃より、「読書活動推進支援」を大きな柱として活動してまいりました。平成23年の東日本大震災を機に、「防災教育推進支援」に力を入れ、大きな2本の事業を中心にしてまいりました。年頭に発生した令和6年能登半島地震に際し、心が痛むばかりですが、「防災教育」の重要性を改めて認識するとともに、日頃より、地域と学校と子ども達がつながっていることの大切さを感じました。

コロナ禍において、中止されていたボランティア活動も再開されつつあります。

地域学校協働本部では、コロナ禍で、失ったもの・得たもの等の検証をおこない、その中で、活動を維持し発展させるものを精査し、学校運営協議会への積極的な提案をおこなっていく予定です。

コロナ禍でとぎれてしまった地域との絆を、新しく構築し、登下校の見守りやあいさつ運動、日々の活動を継続させていくことで、地域の方々の温かいまなざしを感じながら、子ども達が成長していくことこそが、地域学校協働活動の原点だと肝に銘じて、活動してまいります。